



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東大

上場会社名 アイコム株式会社

コード番号 6820 URL <http://www.icom.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福井 勉

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 大野 健治

TEL 06-6793-5301

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,398	2.7	171	644.9	214	—	127	—
23年3月期第1四半期	5,257	△5.7	23	—	△87	—	△80	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 45百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △581百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	8.61	—
23年3月期第1四半期	△5.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	49,807	45,558	91.5
23年3月期	49,807	45,661	91.7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 45,558百万円 23年3月期 45,661百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,100	3.8	340	115.7	400	438.0	240	—	16.20
通期	24,050	6.7	850	16.3	970	12.7	570	30.7	38.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	14,850,000 株	23年3月期	14,850,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	31,357 株	23年3月期	31,307 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	14,818,681 株	23年3月期1Q	14,818,834 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、[添付資料]3ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間は、国内におきましては、東日本大震災によるサプライチェーンの寸断や、原子力発電所の稼働停止による電力不足懸念、自粛ムードによる需要低迷等により、回復基調にありました国内景気が足踏み状況となり、また海外におきましても、米国経済の回復の遅れや、欧州における金融不安による景気の低迷と、先行きの読めない経済状況が続いており、為替相場における円高と合わせまして、企業業績に悪影響を及ぼす状況となっております。

このような状況の中、当企業集団は、米国におけるデジタル無線通信機器の販売促進活動や、アジア・オセアニア諸国における陸上業務用無線通信機器の拡販活動の効果が現れ、またアマチュア用無線通信機器の新製品効果もありましたことから、前年同期比で増収となりました。

損益面では、製造原価低減をさらに進めるコストダウン活動や諸経費削減活動の実施、米ドル建部材の調達率の向上等によりまして、営業利益、経常利益、四半期純利益とも前年同期比で増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は53億9千8百万円と、前年同期に比べ1億4千1百万円(2.7%)の増収となりました。また営業利益は1億7千1百万円と、前年同期に比べ1億4千8百万円(644.9%)の増益となり、経常利益は2億1千4百万円と、前年同期に比べ3億1百万円の増益、四半期純利益も1億2千7百万円と、前年同期に比べ2億8百万円の増益となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

① 日本[当社、和歌山アイコム㈱、アイコム情報機器㈱]

日本セグメントにおきまして、国内向け各種デジタル簡易無線機器の販売や、東南アジアにおける低価格VHF帯シングルバンド携帯型無線機器等の販売は好調に推移しましたが、アマチュア用無線通信機器の販売低迷等により、外部顧客に対する売上高は30億9千4百万円(前年同期比0.2%減)と前年同期比で微減となり、営業利益は各種諸経費削減効果等により1億9千1百万円(前年同期比337.0%増)となりました。

② 北米[Icom America, Inc.]

北米セグメントにおきまして、陸上業務用デジタル無線通信機器やアマチュア用無線通信機器のHF帯固定機等の販売増加により、為替相場における円高ドル安の影響もありましたが、外部顧客に対する売上高は17億4千7百万円(前年同期比10.4%増)、営業利益は3千万円(前年同期比86.8%増)となりました。

③ ヨーロッパ[Icom (Europe) GmbH, Icom Spain, S.L.]

ヨーロッパセグメントにおきまして、ハンドヘルドタイプの海上用無線通信機器等が堅調に売り上げを伸ばしましたが、未だに南欧諸国の経済問題を引きずる欧州経済の停滞から、無線機市場も厳しい冷え込み状態となっており、外部顧客に対する売上高は2億2千6百万円(前年同期比20.7%減)となり、5百万円の営業損失となりました。

④ アジア・オセアニア[Icom (Australia) Pty., Ltd., Asia Icom Inc.]

アジア・オセアニアセグメントにおきまして、デジタル標準方式(D-STAR)を内蔵したオールバンド固定機等アマチュア用無線通信機器の販売増加もあり、外部顧客に対する売上高は3億3千1百万円(前年同期比14.6%増)、営業利益は4千3百万円(前年同期比94.3%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の概況は、次のとおりであります。

① 資産

総資産は前連結会計年度比0百万円増加し、498億7百万円となりました。

主な内訳は、棚卸資産(商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品の合計)の増加4億円及び流動資産その他の増加2億8千7百万円等の増加要因と受取手形及び売掛金の減少5億5千4百万円及び有形固定資産の減少1億1千1百万円等の減少要因によるものであります。

② 負債

負債合計は前連結会計年度比1億2百万円増加し、42億4千9百万円となりました。

主な内訳は、賞与引当金の増加2億3千6百万円及び退職給付引当金(固定負債引当金に計上)の増加4千7百万円等の増加要因と未払法人税等の減少9千5百万円及び未払費用(流動負債その他に計上)の減少7千8百万円等の減少要因によるものであります。

③ 純資産

純資産合計は前連結会計年度比1億2百万円減少し、455億5千8百万円となりました。

主な内訳は、四半期純利益1億2千7百万円の増加要因と剰余金の配当1億4千8百万円及び為替換算調整勘定の減少7千万円等の減少要因によるものであります。以上の結果、自己資本比率は91.7%から91.5%に低下いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間並びに通期の見通しにつきましては、おおむね想定範囲内で推移しており、平成23年5月18日発表の業績予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,197	28,107
受取手形及び売掛金	3,778	3,223
有価証券	214	314
商品及び製品	2,666	2,953
仕掛品	73	93
原材料及び貯蔵品	2,167	2,260
その他	1,223	1,511
貸倒引当金	△13	△15
流動資産合計	38,307	38,449
固定資産		
有形固定資産	7,139	7,028
無形固定資産	283	285
投資その他の資産		
その他	4,120	4,088
貸倒引当金	△43	△43
投資その他の資産合計	4,077	4,044
固定資産合計	11,499	11,358
資産合計	49,807	49,807
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,280	1,299
未払法人税等	225	129
賞与引当金	385	621
製品保証引当金	42	43
その他	1,034	931
流動負債合計	2,968	3,025
固定負債		
引当金	562	609
その他	615	613
固定負債合計	1,178	1,223
負債合計	4,146	4,249

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,081	7,081
資本剰余金	10,449	10,449
利益剰余金	28,909	28,889
自己株式	△102	△102
株主資本合計	46,338	46,317
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	0
為替換算調整勘定	△688	△759
その他の包括利益累計額合計	△676	△758
純資産合計	45,661	45,558
負債純資産合計	49,807	49,807

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	5,257	5,398
売上原価	3,255	3,283
売上総利益	2,001	2,115
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	—	3
給料及び手当	471	443
賞与引当金繰入額	71	75
退職給付引当金繰入額	39	35
試験研究費	626	650
その他	769	734
販売費及び一般管理費	1,978	1,943
営業利益	23	171
営業外収益		
受取利息	51	56
受取配当金	2	5
投資有価証券売却益	0	—
補助金収入	153	40
その他	13	15
営業外収益合計	222	117
営業外費用		
売上割引	36	34
為替差損	284	35
その他	11	4
営業外費用合計	333	74
経常利益又は経常損失(△)	△87	214
特別利益		
固定資産売却益	—	0
貸倒引当金戻入額	7	—
特別利益合計	7	0
特別損失		
固定資産除却損	4	1
特別損失合計	4	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△84	212
法人税等	△3	85
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△80	127
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△80	127

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△80	127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	△11
為替換算調整勘定	△469	△70
その他の包括利益合計	△500	△81
四半期包括利益	△581	45
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△581	45
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。